

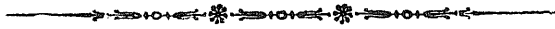
我國に於ける幼稚園

の特色

和田 實

幼稚園の開祖フレイベルは其哲學的神秘的教育思想を根據として從來開却せられたる幼児教育其の必要を主張し其特種なる教育の場所として幼稚園の教育を絶叫した。併し現今歐米に於て盛んに施設せらるゝ幼稚園事業は斯の如き積極的教育思想より割り出せる經營には非ずして多くは社會組織の改良又は其完成なる標榜の本に主として慈善的に經營せらるゝもので其方法に於ては兎も角其思想に於ては單に家庭の不足を補足し其教育の進程として阻害なからしめんとするものである。勿論數多き幼稚園が悉く然りとも云へまいが從來の報告は概して斯る傾向の多きことを記載して居る。此思想に従へば幼稚園は今後益托兒所としての施設經營を必要とし職工、行商等一般下層民の便宜を計り且其子弟をして不完全なる家庭生活よ

り生ずる非教育的弊害からして脱出させ様とするのが幼稚園本來の性質とならなければならぬ。然るに從來我國に於ける幼稚園は斯る社會的思想に因つて發達し來つたのではなくて單に幼児教育の必要若しくは一般教育の完成の爲めに緊要なる基礎の築造と云ふ様な思想が本になつて輸入され發達し來つたもので恰も近來清國が盛んに幼稚園の輸入をして居るのと同様であつたと思ふ。從つて托兒所の慈善主義の幼稚園は極めて稀少なもので多くは中流以上の子弟の教育を受くる所となつて居る。従つて其教育の實行上に於ても父兄の便宜を計るとか其手数を省くとか云ふ様な考へは幼稚園當事者に向つて要求す可きものとなされて居らぬ單に如何にせば完全なる教育は施し得可きやと云ふとにのみ腐心するのが保育者の任務となつて居る。比較的完全なりと云はれて居る、幼稚園程殊に斯る傾向は益多い。甚だしきは彼の特殊の學校などで見る様な一種強大な權力を幼稚園が持つて居て其教育上の主義方針を確立して若し父兄にして是等の主義方針に飽き足らないとか若



しくば幼稚園に向つて其主義方針に反る様な要求を拒絶するものと云ふ様になつて居るのがある。兎に角一般に我國の幼稚園は中流以上の家庭の爲めに完全なる基本的教育を施さうとして居るのが事實であつて下層民の爲めに慈善的趣旨に因りて成れるものは極めて少數である。斯る傾向は確かに我國に於ける幼稚園が外國の夫れと比較される特色の一つに相違ない。而して此特色は或一部の人の云ふ様に果して取り去らねばならぬものであらうか。歐米に於ける多くの幼稚園の様に漸次に托兒所的施設に變更しなければならぬものであらうか、と云ふことは大に研究に値する問題であると思ふ。今茲に之に關する我輩の所見を開陳することは此問題を識者の机邊に呈して敢えて一考を煩はしたいと思ふからである。

一般教育社界より見離されて居る此重要なる幼児教育に關し多少なりとも識者の注意喚起するところが出来るならば望外の幸である。由來我國人は極めて眞面目なる思潮を有するものである。

問好きな國民で亦教育好きの國民である。子弟の教育に關する意識は決して希臘や羅馬の夫れにも劣るまいと思ふ。此の如く眞面目なる教育好きの國民に幼稚園が歡迎されたのは當然の事である。是れが中流以上の士人に著しく注意されたのは寔に所以ある所である。故に現在の幼稚園が比較的、生活程度の高き家庭の子弟を教育し其初步の發達を遺憾なからしめんことに向つて活動して居るの

は決して怪しむ可きことでないのみならず此傾向は今後とも決して改めしむる必要を認めないのである。人或は從來に於ける我國幼稚園の効果が思はしくないと云ふことで現在の幼稚園の存立を疑ふものがあるけれど是は自ら現在の教育思想と相容れぬ意圖である。現在一般の教育思想が幼児教育の可能を認めて居る以上は其を特に教育せんとする場所の存在は家庭以外より亦之を認めても決して不合理な點はない筈である。既に家庭以外に幼稚園の教育場がありとすれば幼稚園の存在は決して否む譯には行かまいと思ふ。勿論現在

の幼稚園は多々改良す可き點を持つて居る。從來

の保育法には貫徹せざる節々が多かつた。併し漸次進歩し來れる所の科學的教育學は亦我幼兒教育の前途を輝かすに炬然たる光明を以てして居る云はねばならぬ。此新思想を以て此幼稚園を改良し益以て我國に於ける幼兒教育を完備ならしむることは教育國民と云はるゝ我國民の誇りとす可き所であつて決して此事業を衰へさせ幼兒教育を暗黒ならしむるを以て満足す可きでない。或は又云ふ幼稚園がなくとも幼兒教育は存在する。幼稚園は衰微しても幼兒教育は盛ならしむることが出来る。中流以上に於ける家庭に於ては其子弟を幼稚園に送らずして幼兒教育を行ふ可きなりと。一應尤もなる議論の様にはあるが世間果して能く斯の如く完全なる幼兒教育、少くも三才乃至六才の幼兒の廣大なる活動に適應す可き遺憾なき設備を有し且之を指導する技量ある保育者を有する家庭ありや。母親は天然に於ける最上の教育者たる可きものである。然も實際に於ては其智見に於て其技術に於て申分なき母親と云ふものは寥々として曉天の星である。況んや幼兒の教育が純然たる一種

の技術。然も益々進歩す可き技術たる以上は専門の技術家をして母親の爲す所を補足するのみならず尙其れ以上の技術を幼兒教育の上に振はしむることは完全なる教育を希望するものゝ當然探る可き所である。云はねばならぬ。此必要に應じて幼稚園は益發展の餘地を有するもので國民一般の爲めに小學校と等しく普及の價値の大なるものである。勿論特種の實際に當りては種々の事情あり一概に子弟を幼稚園に送ることは出来ないが廣く一般に見るときは此必要を絶叫せずには居られぬ次第である。故に吾人は我國の幼稚園が歴史的に有する前述の特色は將來に於ても益發揮せしむ可きものであると思ふのである。併し是を以て吾人は幼稚園の托兒所的傾向を採るに反對するものとなすは早計である。社会は多くの階級ある人々に因つて成り立つて居る。一般の中流社会に屬する人々の爲めに幼兒教育をする處が必要であるならば同時に下層労働者の子弟にも幼兒教育を施す必要のあることは無論のことである。是に於てか慈善的施設を以て是等

の缺乏を補足することは社會組織の改良上當然のこと、云はねばならぬ。従つて吾人は汎く單に幼稚園と云ふものの中に斯る特種のものゝ存在することを拒まぬと同時に普通の一般的なる幼稚園の存在することが絶体に必要であると信するのである。

人或は又現在の幼稚園を參觀して其設備の足らざることや其恩物使用法の没趣味なることを以て幼稚園教育の効果を疑ふものがある。けれども方法に幾等でも改良することが出来る。改良の餘地ある變化の本体を一種の型の如くに心得て是を以て幼稚園の全部を考へ様と云ふのは少し見當違ひの管見と云はねばならぬ。

或は一部の醫者の間には疾病傳染の上から幼稚園を批難し様として居る人もある様であるが是等も餘りに憶病に過ぎた者で其結果は角を矯めて半を殺すの類と云はねばならぬ。勿論多數の幼兒の集合する所であるから疾病は多少傳染の機會を多く持つて居るではあらうが、併し是は園兒の定員を少くし其衛生的設備を完全にすることに因つて充

分に豫防することが出来ると思ふ。

或は幼稚園は上流社會と下層社會には必要で、一般中流の家庭には必要がないと云ふものもあるが是が抑も誤りである。今日一般中流社會の人士の子弟は果して遺憾なき幼兒教育を受けて居るであらうか。彼幾多の商家の幼兒等は果して完全なる境遇に置かれて居るであらうか。聞く所に因れば多くの商家の子弟と云ふものは遊ぶ所もなく指導する人もなき店裏の小坐敷の中に間食の惡習に

親しみつゝあるもの比々皆之れである。假令幾分餘裕のある商家と云へども幼兒を看護するものは精々子守か老人に過ぎぬものである。斯る境遇の本に置かれたるものが完全な發達を遂ぐる理由がない。此點より考へても幼兒は成る可く早く専門の教育家に委任して其教化を受けしむるのが至當である。

要するに吾人は我國の幼稚園が其一般的普通の性質を歴史的に維持して居ることは教育上悦ぶ可き現象として益々發展の機會を與へんことを切望するものである。